

平成25年度中国地区空手道選手権大会開催要項

第35回中国地区空手道選手権大会
第21回中国地区少年少女空手道選手権大会
兼第15回中国地区中学生空手道選手権大会
兼第68回国民体育大会空手道競技ブロック大会

- 1 主催 (公益財団法人) 全日本空手道連盟中国地区協議会
- 2 共催 中国地区中学校空手道連盟
- 3 主管 山口県空手道連盟
- 4 協賛 (公益財団法人) 全日本空手道連盟
- 5 後援 (公益財団法人) 山口県体育協会
- 6 開催期日 平成25年 7月20日(土) ・ 21日(日)
- 7 会場 維新百年記念公園スポーツ文化センターアリーナ
〒753-0815 山口県山口市維新公園4-1-1 TEL(083)922-2754
- 8 競技種目及び参加人数

種別・種目	人数
小学5年生女子個人組手	2名
小学5年生男子個人組手	2名
小学6年生女子個人組手	2名
小学6年生男子個人組手	2名
中学生女子組手個人戦	4名
中学生男子組手個人戦	4名
小学5年生女子個人形	2名
小学5年生男子個人形	2名
小学6年生女子個人形	2名
小学6年生男子個人形	2名
中学生女子形個人戦	4名
中学生男子形個人戦	4名

組手(小・中学生)団体戦(3人制監督2名)	2チーム
-----------------------	------

先 鋒 小学5・6年生男子又は女子	1名
中 堅 中学生女子	1名
大 将 中学生男子	1名
成年男子組手個人戦	
1 軽量級 (65kg未満)	2名
2 中量級 (65kg～75kg未満)	2名
3 重量級 (75kg超)	2名
4 無差別級	2名
組手団体戦 (5人制監督2名)	2チーム
少年女子組手個人戦	2名
成年女子組手個人戦	2名
少年男子組手個人戦	2名
成年男子形個人戦	2名
成年女子形個人戦	2名
少年女子形個人戦	2名
少年男子形個人戦	2名

※開催県に限り、中学生種目は個人1名、小中学生団体戦は1チーム増えてもよい。

ただし、参加点は加算しない。

※監督は2名でもよい。

※大会参加者は、各種目とも各県にて選抜された選手の上位者よりエントリーすること。

9 競技規定

小学生は赤・青のSサイズもしくはリバーシブルの拳サポーターの着用を義務づける。
 中学・高校生は(公財)全日本空手道連盟認定(赤・青)の拳サポーター着用とする。
 上記小・中・高校生・成年女子は全空連公認メンホー及びボディープロテクター、
 (JKF公認)の着用を義務付ける。

成年は(公財)全日本空手道連盟又は学生空手道連盟指定(赤・青)の拳サポーター、
 (公財)全日本空手道連盟認定メンホーを着用すること。

男子でのセーフティーカップ装着は義務づけがないが装着する場合は、JKF公認のもの。

高校生はシンガード・インステップガード(WKF・JKF・高体連公認)の着用を義務付ける。

小・中学生の装着は、義務化していないが装着も認める。(将来的には義務化する)

上記の安全具は選手又は所属県連が用意すること。(装着無き場合は失格となる)

赤帯・青帯は選手又は所属県連が用意する。(主幹県にて予備として用意する)

団体戦の全ての競技は勝敗が決定した時点で終了とする。

団体戦は国体競技に準じ先鋒高校生男子 次鋒高校生女子又は成年女子とし回ごとに
 変更する、中堅 副将 大将は成年男子の軽・中・重・無差別級より選考する。

注1：番号の若い方を赤とする。また成年とは大学生以上を言う。

【組手競技】

① 小 学 生 1分30秒フルタイム 6ポイント差

- | | | |
|-----------|------------|--------|
| ② 中 学 生 | 1分30秒フルタイム | 6ポイント差 |
| ③ 高 校 生 | 2分フルタイム | 8ポイント差 |
| ④ 成 年 男 子 | 3分フルタイム | 8ポイント差 |
| ⑤ 成 年 女 子 | 2分フルタイム | 8ポイント差 |
- 個人戦の決勝のみ成年女子3分フルタイム 男子は4分フルタイム

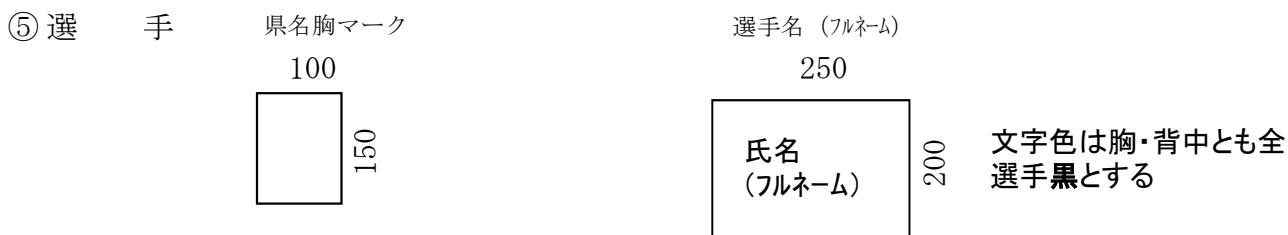
【形 競 技】

- ① 小 学 生 (ア) トーナメント方式で2名同時に行うが、決勝戦は1名ずつで行う。
 (イ) 審判員5名の赤・青旗の多数決により決定する。
 (ロ) (2名同時に行う場合、副審の位置は主審と同線上とする)
 (ウ) 準々決勝まではゲキサイⅠ、Ⅱ 平安又はピンアン初段～5段の中から選択し、同じ形を繰り返し演武出来るものとする。
 (エ) 準決勝・決勝戦は(公財)全日本空手道連盟第1指定形・第2指定形及びこれまでに演武していない(ウ)の形から選択し、同じ形を繰り返し演武できるものとする。
- ② 中 学 生 (ア) トーナメント方式で2名同時に行うが、準決勝戦より1名ずつで行う。
 (イ) 審判員5名の赤・青旗の多数決により決定する。
 (ロ) (2名同時に行う場合、副審の位置は主審と同線上とする)
 (ウ) 1・2回戦は、(公財)全日本空手道連盟第1指定形または鉄騎、三戦、撃砕Ⅰ、撃砕Ⅱ、平安(ピンアン)初段～5段とし繰り返してもよいものとする。
 (エ) 3回戦は(公財)全日本空手道連盟第1指定形または第2指定形とするが、1・2回戦で用いた形は使用出来ない。
 (オ) 準決勝・決勝戦は3回戦までに演武していない(公財)全日本空手道連盟第一・第二指定形及び自由形とし、同じ形を繰り返し演武しても良い。
- ③ 高 校 生 (ア) トーナメント方式で1名ずつで行う。
 (イ) 審判員5名の赤・青旗の多数決により決定する。
 (ウ) 1・2回戦は(公財)全日本空手道連盟第1指定形の中から選び、繰り返してもよいものとする。
 (エ) 3回戦は(公財)全日本空手道連盟第二指定形とする。
 (オ) 決勝は3回戦までに用いなかった指定形又は自由形とする。
 3位決定戦を行う場合は全ての自由形の中から選択してよいものとする。
- ④ 成 年 男 女 高校生と同じ

【服 装】

- ① 監督・コーチ：白の空手衣を着用し、左上腕に監督腕章を付けること。

- ② 選手：競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。
 胴衣左胸は、各県責任の上「県名胸マーク」を付けること
 ゼッケンは背中中央部にそれぞれ縫い付けること。（両面テープ不可）
 ゼッケン及び胸の県名は各県用意のこと
- ③ 審判員・監査役：JKFが定めた公式審判員の服装とし、審判シューズを着用すること。
- ④ 競技役員：JKFまたは自己の所属する県連盟の定めた服装とし、体育館シューズを着用すること。



10 ブロック大会選出国体形競技選手について
 成年男子形、成年女子形、少年女子形、少年男子形の各上位2名を国体ブロック代表選手とする。但し同種目2名の選手が同一県の場合3位選手から順に他県選手をブロック代表選手とする。中国地区ブロックの追加選手1名については形競技4種目の内、出場権を獲得した選手がいない県もしくは出場選手がもっとも少ない県より選考する。

11 競技時間

平成25年7月20日（土） 小・中学生競技

審判会議	11:30～12:10	
受付	11:30～12:30	
監督会議	12:15～12:40	※選手の変更はこの時点にて申請する
開会式	12:50～13:20	（以降の変更は認めない）
競技	13:30～17:55	表彰式は競技と平行して行う

平成25年7月21日（日） 少年・成年競技

受付・計量	8:30～8:50	
審判会議	8:30～8:45	
監督会議	8:45～9:15	※選手の変更はこの時点にて申請する
開会式	9:20～9:50	（以降の変更は認めない）
競技	10:00～12:20	
昼食・休憩	12:20～13:10	
競技	13:10～15:05	
閉会式	15:20～15:50	

12 表彰

（1）各種目3位まで表彰する（3位決定戦は行わないので、3位入賞者を2名とする）
 但し団体戦は3位決定戦を行う。また形個人戦にて同一県の選手が1・2位に入賞の場合国体のブロック選出選手を決定するために3位決定戦を行う。

(2) 個人種目 1位 8点 2位 5点 3位 3点 参加点1選手につき1点
組手団体 1位20点 2位15点 3位10点 4位7点 (参加点なし)

13 審判員

審判団の編成は、全国および地区公認審判員で構成する。(各県7名推薦)
各県連理事長の推薦により、審判長と主幹県連が協議して審判団の編成を行う。

(本年度は各県7名以内とする。但し全数32名以下の場合岡山県及び広島県に不足数を依頼する)

14 参加申込

(1) 申込期限

平成25年6月17日(月) 必着のこと(出来るだけ早く山口県に)

(2) 申込方法

中国地区協議会所定の用紙(①参加申込書 ②大会役員・審判員の推薦書)を下記宛に送付してください。(郵送・Eメール可)

(3) 申込先

〒743-0031 山口県光市虹ヶ丘4-6-4

山口県空手道連盟

事務局長 友弘 隆士

Eメールアドレス tomohiro@mx5.tiki.ne.jp

(4) 参加料

1県80,000円と中国地区協年会費40,000円を参加申込みと同時に、下記の口座に振り込んでください。

中国銀行小橋支店 普通口座 1366791

(公財)全日本空手道連盟 中国地区協議会 幹事長 波多 洋治

15 抽選

組合せ抽選は、大会事務局にて厳正に行う。

16 宿泊及び弁当

山口県空手道連盟よりの案内書(後日)または各県独自に申し込むこと。

注2:大会二日目の昼食弁当は大会役員・審判員・競技役員に限り主幹連盟が用意する。

17 審判会議

会場

日時 7月20日(土) 11:30~12:10

7月21日(日) 8:30~8:45

18 監督会議

会 場

日 時 7月20日(土) 12:15～12:40

7月21日(日) 8:45～ 9:15

19 その他

1. 競技上の事故については、大会本部で応急処置をするが、その後の治療は負傷者の所属する県連盟の責任で行うこと。健康保健証を必ず持参すること。なお、選手のエントリーに際しては、各県連盟の責任のもとで必ずメディカルチェックを受けてください。

2. エントリー後の選手変更は原則として認めない。ただし、疾病等により出場不可能となった場合は、大会日（監督会議）の時に交代選手名を届け出ること。

20 懇親会

後日案内状は山口県空手道連盟より各県事務局へ送付